



メンバー表

関東大学リーグ戦1部 入替戦

2023/12/16
14:00 Kick Off
熊谷

拓殖大学 (Host)			関東学院大学 (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
			T		
			G		
			PG		
			DG		
			計		

レフリー
佐藤芳昭 (日本協会A)
タッチジャッジ
渡邊敬弘 (関東協会)

拓殖大学					
#	Pos.	氏名	資格/学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	中村 駿一		3 171/101	八王子RS → 國學院大學栃木高校
2	HO	大森 成真		3 175/102	奈良中学 → 深谷高校
3	PR	イジー・ソード	F	4 190/120	AnglicanChurchGrammarSchool
4	LO	コルター 晴		2 180/90	大和中学 → 東京高校
5	LO	サムエル・オーウェン・ウォーターマン	F	1 196/111	CanberraGrammarSchool
6	FL	吉原 純烈		1 175/94	名古屋RS → 大阪桐蔭高校
7	FL	古川 太一		2 174/99	長吉西中学 → 京都成章高校
8	No.8	ハーダス・ロスマン	F	1 192/123	JJvanderMerwe → GarsfonteinHighSchool
9	SH	木本 真太郎		4 160/70	関西大学北陽中学 → 関西大学北陽高校
10	SO	恒藤 嵐士		4 165/82	関RS → 石見智翠館高校
11	WTB	奥田 魁		1 180/78	明石加古川JS → 京都成章高校
12	CTB	高桑 稜		4 177/80	船川RS → 秋田中央高校
13	CTB	奥田 勇志		4 176/83	新潟RS → 新潟工業高校
14	WTB	山本 晟人		4 182/82	鶴来JrRS → 鶴来高校
15	FB	柴田 祥太郎		4 168/72	秋田南中学 → 秋田中央高校
16		有山 翔		2 170/108	柏ヶ谷中学 → 目黒学院高校
17		根本 拳汰		2 170/95	勿来RS → 目黒学院高校
18		成田 悠祥		4 175/100	報徳学園中学 → 報徳学園高校
19		井上 旭		4 182/105	筑紫丘RCJS → 長崎南山高校
20	Re.	中里 凌		2 175/88	高崎RS → 東京農業大学第二高校
21		山田 凜太		3 162/60	浜名湖RS → 東海大学付属静岡翔洋高校
22		神田 凜		4 170/80	本丸中学 → 北越高校
23		阿部 竜也		4 168/80	矢巾レッドファイヤーズ → 黒沢尻工業高校

関東学院大学					
#	Pos.	氏名	資格/学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	兒玉 隆之介		4 170/106	ぶんごYR → 佐賀工業高校
2	HO	淡路 颯大		4 180/107	将軍野中学 → 秋田工業高校
3	PR	小原 柁人		4 175/113	小平西高校
4	LO	楠田 祥大		1 197/96	佐賀工業高校
5	LO	矢野 裕二郎		4 192/110	鎌倉RS → 関東学院六浦高校
6	FL	ラリー・ティボアイールーテル	F	2 192/112	DeLaSalleCollege → 倉敷高校
7	FL	由比藤 聖		3 176/97	東海大学付属静岡翔洋高校
8	No.8	丸尾 瞬		1 174/94	岡山RS → 倉敷高校
9	SH	村田 建登		4 167/68	あびこRS → 昌平高校
10	SO	立川 大輝		4 167/78	佐賀工業高校
11	WTB	淡野 福		4 172/81	石切中学 → 大阪産業大学附属高校
12	CTB	松元 陸		3 171/85	八尾RS → 石見智翠館高校
13	CTB	茎沢 光隆		3 178/87	仙台育英学園高校
14	WTB	諸山 祐祥		3 169/79	長崎RS → 長崎海星高校
15	FB	安藤 悠樹		2 179/86	富島中学 → 日向工業高校
16		竹下 優作		3 171/98	川副中学 → 佐賀工業高校
17		中峰 翼		2 173/96	北条北中 → 新田高校
18		高(中が目)田 凱斗		2 182/118	松山聖陵高校
19	Re.	内川 朝陽		3 182/98	りんどうYR → 佐賀工業高校
20		宮上 凜		4 165/80	佐賀工業高校
21		服部 莞太		3 170/74	帆柱YR → 佐賀工業高校
22		山村 拓		3 176/99	府中Jr → 保善高校
23		高橋 諒		4 175/85	札幌BBC → 札幌山の手高校

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍, A:アジア, E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』